

## 令和3年度 決算の概要について

## 1. 収支結果

令和3年度の事業活動収支計算書における「基本金組入前当年度収支差額」は、1,857百万円の収入超過（対予算比：2,749百万円増）となり、「基本金」44百万円を組み入れた後の「当年度収支差額」は1,813百万円の収入超過（対予算比：3,904百万円増）となった。

学校の経営状況を表す「事業活動収支差額比率※」は、8.27%となり前年度（2.44%）より5.83%上昇し、全国平均（令和2年度：5.2%）を上回る結果となった。

※基本金組入前当年度収支差額÷事業活動収入×100

## 2. 令和3年度の決算に関連した主要事業

- (1) 大学新東1号館建設工事
- (2) 女子大学4号館・女子中高等科B館耐震改修工事
- (3) 西11号館売却

(1)、(2)は教育研究経費及び基本金組入額の増、(3)は事業活動収支計算書の資産売却差額の増の主な要因となっている。

## 3. 事業活動収支の主要な項目の解説

## 《事業活動収入》

## ① 学生生徒等納付金

対予算比8百万円、対前年度決算比394百万円の減収となった。

対前年度決算比では、大学・女子大学における学生数の減少が主な減要因となった。

## ② 手数料

対予算比97百万円、対前年度決算比33百万円の減収となった。

対予算比では、令和4年度入試の志願者数予測を実際の志願者数が下回り101百万円の減収となった。対前年度決算比では、大学の一般選抜で487名の減少（令和4年度選抜16,621名、令和3年度選抜17,108名）、女子大学においても一般選抜で566名の減少（令和4年度選抜1,143名、令和3年度選抜1,709名）となった。

③ 寄付金（施設設備寄付金はその他の特別収入に計上）

対予算比 15 百万円、対前年度決算比 138 百万円の減収となった。

コロナ禍等の影響を背景として寄付金収入（施設設備関連の寄付金除く）が漸減傾向となっていることが主な減要因となっている。

④ 経常費等補助金（施設設備補助金はその他の特別収入に計上）

対予算比 269 百万円、対前年度決算比 179 百万円の増収となった。

国庫補助金は、主に大学の学生数が収容定員・入学定員に近づいたことによる経常費補助金一般補助（前年度比 143 百万円増）の増額、及び高等教育の修学支援新制度の授業料等減免費交付金（前年度比 49 百万円増）が主な増要因となった。

⑤ 付随事業収入

対予算比 112 百万円、対前年度決算比 25 百万円の増収となった。大学理学部における受託研究料（212 百万円）が主な増要因となった。

⑥ 雑収入

対予算比 103 百万円の増収、対前年度決算比 148 百万円の減収となった。対予算比では、期中に発生した退職者の増による私大退職金財団交付金（348 百万円）が主な増要因となった。一方で対前年度決算比では、退職金支出の減に伴い、私大退職金財団交付金が減少したことが主な減要因となっている。

⑦ 資産売却差額

対予算比 790 百万円、対前年度決算比 796 百万円の増収となった。

売却した舎宅 6 戸のうち、後引渡物件（3 戸）分（208 百万円）及び西 11 号館（778 百万円）の売却差額を計上した。

⑧ その他の特別収入

対予算比 250 百万円、対前年度決算比 163 百万円の増収となった。

施設設備関連の寄付金では、霞会館記念学習院ミュージアムへの寄付金（200 百万円）が主な増要因となった。国庫補助金では、大学新東 1 号館建設工事に係る施設整備費補助金（99 百万円）等が、地方公共団体（東京都）補助金では、省エネ設備等導入事業費助成金（12 百万円）や、私立学校デジタル教育環境整備費助成金（32 百万円）が主な増要因となった。

## 《事業活動支出》

### ⑨ 人件費

対予算比 162 百万円、対前年度決算比 212 百万円の支出減となった。

対前年度決算比では、退職金支出の減少に伴う退職給与引当金繰入額（令和 3 年度 438 百万円、令和 2 年度 661 百万円）が主な減要因となった。

### ⑩ 教育研究経費

対予算比 839 百万円、対前年度決算比 548 百万円の支出減となった。

大学新東 1 号館建設工事、及び女子大学 4 号館・女子中高等科 B 館耐震改修工事における修繕費を計上している。

対予算比では、新型コロナウイルス感染症の影響により、主に海外への出張や、研究者、留学生の受け入れ等が例年と比較して実施できなかったことに伴う関連費用の支出減が主な減要因となった。対前年度決算比では、新型コロナウイルス感染症対策として昨年度実施した大学・女子大学の学生への学生支援給付金（639 百万円）の差分が主な減要因となった。

### ⑪ 管理経費

対予算比 112 百万円の支出減、対前年度決算比 21 百万円の支出増となった。

対予算比では、新型コロナウイルス感染症の影響により対面での広報行事等が実施できなかったことに伴う関連費用の支出減や、システム関連保守費用等の教研科目への変更が主な減要因となった。一方で、対前年度決算比では、主に国庫補助金の特別補助「新型コロナウイルス感染症に係る授業料減免」において、補助金対象者が申請者に比べて大幅に減少したこと等に伴う私立大学等経常費補助金返還金（27 百万円）が主な増要因となった。

### ⑫ 資産処分差額

建物・構築物・教育研究用及び管理機器備品・図書の除却による処分差額（126 百万円）を計上した。

## 《基本金》

### ⑬ 基本金組入額合計

令和3年度に教育の充実向上のために取得した固定資産（第1号基本金）、継続的に保持し運用する各種基金への令和3年度の特別寄付金（第3号基本金）を基本金に組入れる。一方で建設資金のためにかねてより積み立てていた第2号基本金の取崩しを行う。

#### 【内訳】

(単位：百万円)

基本金種別	種 類	主要事業	金額
第1号基本金	土地	【除却】△773 ・西11号館売却(△771)等	△773
	建物	【組入】479 ・中高等科校舎熱源設備増設工事(153)等 【除却】△462 ・西11号館売却(△295)等	17
	構築物	【組入】80 【除却】△26	54
	建設仮勘定	【組入】1,683 ・大学新東1号館建設工事(1,611) ・女子大学4号館・女子中高等科B館耐震改修工事(41)等 【第2号基本金からの振替】190 ・女子大学4号館・女子中高等科B館耐震改修工事(190) 【未払いによる未組入】△727 ・大学新東1号館建設工事(△727) 【前年度繰延高】△405 ・令和2年度大学東1号館取り壊し分(△405)	741
	教育研究用機器備品	【組入】292 【除却】△831 ・教育研究用PC(△566)等 【翌年度繰延高】539	0
	その他	管理用機器備品・図書・車両・ソフトウェア	170
	小 計		
第2号基本金	取崩し	大学将来計画準備資金/初等教育・中等教育施設設備資金(女子大学4号館・女子中高等科B館耐震改修工事を第1号基本金に振替)	△190
	小 計		△190
第3号基本金	組入れ	特別寄付金の各種基金への組入れ	25
	小 計		25
合 計			44

以 上

# 令和3年度 収支計算総括表

学校法人 学習院

令和4年5月

## I 事業活動収支決算

(単位 千円)

科 目	(7) 最終予算	(1) 決 算	(9) = (7) - (1) 差 異	(2) 前 年 度 前 決 算 額	(4) 増減 R3-R2 (1) - (2)
<b>教育活動収支</b>					
事業活動収入の部					
学 生 生 徒 等 納 付 金	15,782,847	15,773,982	8,865	16,168,361	△ 394,379
手 数 料	829,230	731,282	97,948	764,390	△ 33,108
寄 付 金	580,210	564,832	15,378	702,974	△ 138,142
経 常 費 等 補 助 金	2,315,573	2,585,535	△ 269,962	2,406,172	179,363
付 随 事 業 収 入	144,741	256,957	△ 112,216	231,661	25,296
雑 収 入	449,887	553,471	△ 103,584	701,656	△ 148,185
教 育 活 動 収 入 計	20,102,488	20,466,059	△ 363,571	20,975,214	△ 509,155
事業活動支出の部					
人 件 費	11,838,884	11,676,145	162,739	11,888,147	△ 212,002
教 育 研 究 経 費	8,465,016	7,625,651	839,365	8,173,746	△ 548,095
管 理 経 費	1,299,315	1,186,757	112,558	1,165,001	21,756
徴 収 不 能 額 等	0	2,240	△ 2,240	3,550	△ 1,310
教 育 活 動 支 出 計	21,603,215	20,490,793	1,112,422	21,230,444	△ 739,651
教 育 活 動 収 支 差 額	△ 1,500,727	△ 24,734	△ 1,475,993	△ 255,230	230,496
<b>教育活動外収支</b>					
事業活動収入の部					
受 取 利 息 ・ 配 当 金	285,740	454,771	△ 169,031	423,043	31,728
そ の 他 の 教 育 活 動 外 収 入	0	0	0	0	0
教 育 活 動 外 収 入 計	285,740	454,771	△ 169,031	423,043	31,728
事業活動支出の部					
借 入 金 等 利 息	0	0	0	0	0
そ の 他 の 教 育 活 動 外 支 出	0	0	0	0	0
教 育 活 動 外 支 出 計	0	0	0	0	0
教 育 活 動 外 収 支 差 額	285,740	454,771	△ 169,031	423,043	31,728
経 常 収 支 差 額	△ 1,214,987	430,037	△ 1,645,024	167,813	262,224
<b>特別収支</b>					
事業活動収入の部					
資 産 売 却 差 額	207,225	997,358	△ 790,133	200,411	796,947
そ の 他 の 特 別 収 入	306,339	557,271	△ 250,932	394,175	163,096
特 別 収 入 計	513,564	1,554,629	△ 1,041,065	594,586	960,043
事業活動支出の部					
資 産 処 分 差 額	0	126,855	△ 126,855	196,886	△ 70,031
そ の 他 の 特 別 支 出	0	12	△ 12	28,423	△ 28,411
特 別 支 出 計	0	126,867	△ 126,867	225,309	△ 98,442
特 別 収 支 差 額	513,564	1,427,762	△ 914,198	369,277	1,058,485
[ 予 備 費 ]	190,744		190,744		0
基 本 金 組 入 前 当 年 度 収 支 差 額	△ 892,167	1,857,799	△ 2,749,966	537,090	1,320,709
基 本 金 組 入 額 合 計	△ 1,198,291	△ 44,065	△ 1,154,226	△ 237,643	193,578
当 年 度 収 支 差 額	△ 2,090,458	1,813,734	△ 3,904,192	299,447	1,514,287
前 年 度 繰 越 収 支 差 額	△ 18,153,622	△ 18,153,622	0	△ 18,453,069	299,447
基 本 金 取 崩 額	0	0	0	0	0
翌 年 度 繰 越 収 支 差 額	△ 20,244,080	△ 16,339,888	△ 3,904,192	△ 18,153,622	1,813,734
(参考)					
事 業 活 動 収 入 計	20,901,792	22,475,459	△ 1,573,667	21,992,843	482,616
事 業 活 動 支 出 計	21,793,959	20,617,660	1,176,299	21,455,753	△ 838,093

主要分析比率(%)

	最終予算	決算		前年度 決算額	
学生生徒等納付金比率(学生生徒等納付金収入/経常収入)	77.41	75.40	-	75.56	-
補助金比率((経常費等補助金+施設設備補助金)/事業活動収入)	11.56	12.20	-	11.78	-
人件費比率(人件費/経常収入)	58.07	55.81	-	55.56	-
教育研究経費比率(教育研究経費/経常収入)	41.52	36.45	-	38.20	-
管理経費比率(管理経費/経常収入)	6.37	5.67	-	5.44	-
人件費依存率(人件費/学生生徒等納付金)	75.01	74.02	-	73.53	-
事業活動収支差額比率(基本金組入前当年度収支差額/事業活動収入)	△ 4.27	8.27	-	2.44	-

Ⅱ 資金収支決算

(単位 千円)

科 目	(7) 最終予算	(4) 決算	(7)-(4) 差 異	(2) 前年度 決算額	(4) 増減 R3-R2 (4)-(2)
(1) 収入の部					
学生生徒等納付金収入	15,782,847	15,773,982	8,865	16,168,361	△ 394,379
手数料収入	829,230	731,282	97,948	764,390	△ 33,108
寄付金収入	671,960	864,567	△ 192,607	841,142	23,425
補助金収入	2,415,222	2,741,857	△ 326,635	2,591,286	150,571
資産売却収入	511,999	3,806,261	△ 3,294,262	2,604,300	1,201,961
付随事業・収益事業収入	144,741	256,957	△ 112,216	231,661	25,296
受取利息・配当金収入	285,740	454,771	△ 169,031	423,043	31,728
雑収入	449,887	553,471	△ 103,584	700,081	△ 146,610
借入金等収入	0	0	0	500	△ 500
前受金収入	2,853,723	3,214,323	△ 360,600	2,873,545	340,778
その他の収入	3,033,030	2,042,975	990,055	1,732,530	310,445
資金収入調整勘定	△ 2,873,545	△ 3,383,192	509,647	△ 3,644,538	261,346
前年度繰越支払資金	12,788,749	12,788,750		13,005,766	△ 217,016
収入の部合計	36,893,583	39,846,004	△ 2,952,421	38,292,067	1,553,937

(2) 支出の部					
人件費支出	11,958,784	11,692,378	266,406	11,989,421	△ 297,043
教育研究経費支出	5,765,141	5,025,017	740,124	5,477,962	△ 452,945
管理経費支出	1,154,223	1,041,229	112,994	1,048,949	△ 7,720
借入金等利息支出	0	0	0	0	0
借入金等返済支出	250	250	0	750	△ 500
施設関係支出	2,680,315	2,415,629	264,686	1,001,019	1,414,610
設備関係支出	454,532	415,303	39,229	647,681	△ 232,378
資産運用支出	3,911,400	4,840,180	△ 928,780	5,630,687	△ 790,507
その他の支出	687,082	971,063	△ 283,981	613,602	357,461
[予備費]	185,615		185,615		
資金支出調整勘定	△ 43,316	△ 1,191,780	1,148,464	△ 906,754	△ 285,026
翌年度繰越支払資金	10,139,557	14,636,735	△ 4,497,178	12,788,750	1,847,985
支出の部合計	36,893,583	39,846,004	△ 2,952,421	38,292,067	1,553,937